

製品仕様

製品名		かんそくん	
本体	筐体	防水スチール製, 空調付, 焼付塗装	
	外形寸法	400×300×200mm (収納盤寸法)	
	消費電力	最大 50w	
	電源	AC100V 50Hz/60Hz	
	使用温度	-20~50°C (結露なきこと)	
構成機器		TypeS	TypeR
制御装置	測定対象	積雪深, 気温	水位, 気温
	標準取付センサ	レーザーセンサ: クラス2レーザー (赤色可視光)	超音波センサ: 周波数50KHz (±0.01%)
		温度センサ: 電子式 -20~50°C	
	測定距離 (誤差)	0.5~8m (±1.5mm)	0.8~8m (±2%)
	インターフェース	LAN, USB, RS232C (DSUB9)	
	使用温度	-20~50°C (結露なきこと)	
	外形寸法	100×100×40mm 以下	
	消費電力	最大 10w	
電源	ACアダプタ (DC5V)		
通信装置	対応回線	携帯回線, FTTH, CATV	
	インターフェース	WAN×1, LAN×1	
	使用温度	-20~60°C (結露なきこと)	
	外形寸法	120×80×30mm	
	消費電力	最大 5w	
	電源	ACアダプタ (DC5~12V)	
カメラ	画像圧縮方式	JPEG, MPEG-4	
	画角	PTZ (パン, チルト, ズーム) または 固定	
	インターフェース	イーサネット (10Base-T/100Base-TX)	
	外形寸法	100×100×80mm (本体のみ)	
	使用温度	-20~50°C (結露なきこと)	
	消費電力	最大 7w	
	電源	ACアダプタ (DC12V PoE給電可)	
オプション	遠隔電源操作器、無停電電源装置		
	閲覧用サーバー (データ蓄積・表示)		
	気象検定対応 積雪計	—	
	気象検定付 温度計 (PT100センサ、自然通風シェルター付)		

※仕様は予告なく変更する場合があります

開発元

株式会社ジーアイシー GIC

<https://www.gicon.jp/>

本社

〒682-0802 鳥取県倉吉市東巖城町125番地  
TEL (0858) 23-3553 FAX (0858) 23-3554

鳥取支社

〒680-0844 鳥取県鳥取市興南町124番地  
TEL (0857) 50-0723 FAX (0857) 50-0724



2023年4月

# 簡易観測情報配信システム かんそくん

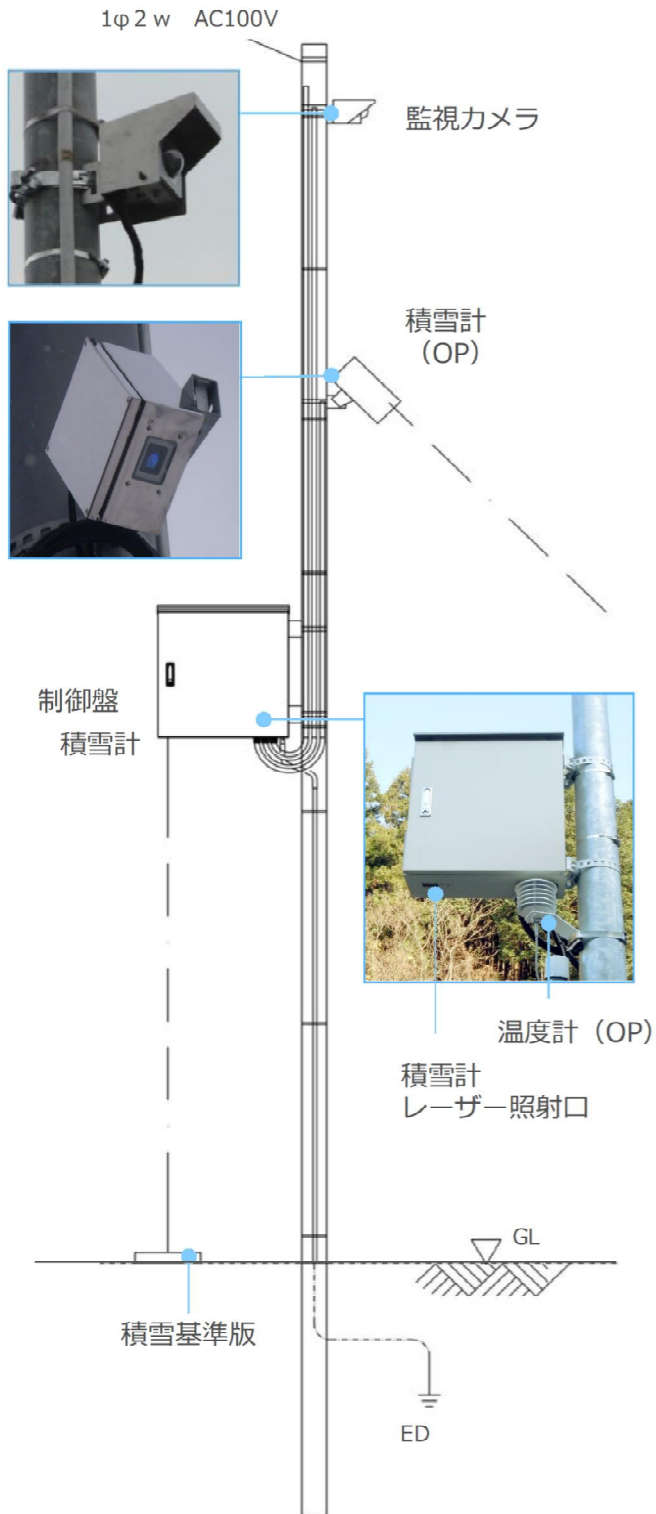


Remote Sensing Revolution

### システム概要

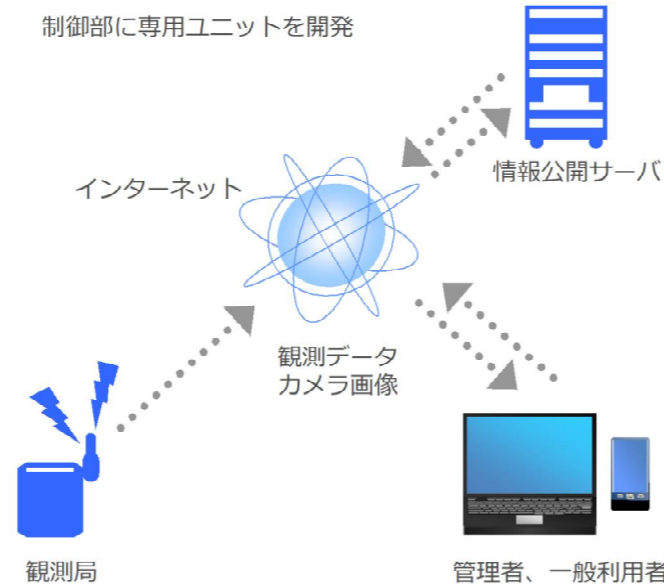
簡易観測情報配信システム「かんそくん」は積雪深や気温、水位を自動で計測し、その観測データとカメラ画像をWEB上に公開するシステムです。

道路管理者、利用者はパソコンや携帯電話などでその情報を得ることができます。



### システム特徴

- ◆ 迅速な現地状況把握  
観測データ配信とカメラによる遠隔モニタリング
- ◆ 短期低コスト施工  
コンパクト設計により導入コスト削減
- ◆ 低消費電力で信頼性の高いシステム  
制御部に専用ユニットを開発



型式	従来型	かんそくん
概要図		
価格*1	1,000万円以上	150~300万円*1
設置	専用柱	既設柱・簡易柱
施工期間	1週間	半日
出力データ	カメラ画像(動画,静止画) 距離、温度	カメラ画像(動画,静止画) 距離、温度
距離センサ(精度)	レーザー式 (±1mm)	レーザー式 (±1.5mm) *2
カメラ	大型/ワイパー	小型
消費電力	200w 以上	40w
気象検定	対応	オプション対応

\*1 標準的な設置費を含む金額です。現地設置条件、機器構成等により変動します。  
\*2 積雪深計測にはレーザー式、水位計測には超音波式を用います。

### 施工例

#### 冬期の道路情報提供

積雪や凍結の多い危険箇所や幹線道路に設置して、遠隔地から現地の様子をリアルタイムに把握することが可能です。道路管理者は除雪などの維持管理作業に役立て、さらに道路利用者に向けてデータを公開することで、事故防止効果が期待できます。



【カメラ画像】



【観測データ一覧】

地点	観測日時	積雪 cm	気温 °C
A	2012/2/17 09:50	92.2	0.0
B	2012/2/17 09:50	59.8	-1.5
C	2012/2/17 09:50	23.0	0.6
D	2012/2/17 09:50	24.0	-1.2



カメラによる遠隔監視と観測データで、**現地に向かず迅速な除雪指示**ができる。  
積雪データが手元に残るので、**除雪作業の出来高や基礎資料**に利用できる。



除雪対応が早くなり、**安心して道路を利用**することができる。



道路管理者と情報共有することにより、**円滑な除雪対応が可能**となった。

#### 水位の計測・監視

超音波式距離センサを利用することにより、常設の水位監視システムとして運用できます。通信インフラにFOMA等の携帯電話網を利用すると電源のみの供給でシステムを稼働することができますので、水害時の一時的な水位監視や山間部などで発生した災害時などにも運用可能です。



地点	観測日時	水位 cm
A	2012/6/8 10:20	40.2
B	2012/6/8 10:20	75.3
C	2012/6/8 10:20	64.0

【観測データ一覧】



ゲリラ豪雨は、ひと谷変われば降雨量や流量が変わり気象観測局だけでは正確な情報を捕えきれない。「かんそくん」を導入することにより、**警報発令・危険告知や災害対応の基礎資料**として利用でき、**住民サービスの向上**に役立っている。  
従来型では費用対効果の問題があったが、「かんそくん」は十分に効果を期待できる。